屋久島永田浜ラムサール条約登録20周年記念シンポジウム

永田浜のこれからを考える

ラムサール条約は、国際的に重要な湿地及びそこに生息・生育する動植物の保全を目的とした国際条約です。永田浜は北太平洋最大のアカウミガメの産卵地であり、ウミガメの保護において重要な地域であることから2005年（平成17年）にラムサール条約に登録されました。

登録から20年が経った今、これまでの歩みを振り返り、美しい砂浜とウミガメを今後どのように守っていくのか、永田浜の未来について考えます。

令和７年
11月8日（土）
14:00～16:30

❶ 基調講演　14:05～14:35

地域や世代にまたがるバトンパス

ーウミガメの生態を解明し保護するために必要不可欠なことー

佐藤（さとう） 克文（かつふみ） 氏　東京大学 大気海洋研究所 教授

❷ 活動報告　14:40～15:20

●日本におけるウミガメにとっての永田浜
大野 睦 氏　NPO法人日本ウミガメ協議会 屋久島支部

●永田浜のウミガメ繁殖の状況・保全活動
西田 修一 氏　永田ウミガメ連絡協議会

●永田浜のウミガメ保全の歴史
上田 博文 氏　NPO法人屋久島うみがめ館

●ウミガメ保護利用専門部会の活動と永田浜のウミガメ保全に向けた全体ビジョンの策定
渡辺 晃 氏　屋久島町 観光まちづくり課

❸パネルディスカッション　15:35～16:30

テーマ
～永田浜のこれからを考える～

●コーディネーター
松沢 慶将 氏　NPO法人日本ウミガメ協議会 会長

●パネリスト
佐藤 克文 氏
竹中 康進 氏　環境省 屋久島自然保護官事務所
田中 一巳 氏　永田区長
大野 睦 氏
岩川 博明 氏　永田ウミガメ連絡協議会 会長
西田 修一 氏
上田 博文 氏

会場　永田小学校　体育館

入場無料　どなたでもご参加いただけます
ウミガメに関する展示もあります。
お子様もご一緒にお越しください。

【主催】屋久島町エコツーリズム推進協議会
ウミガメ保護利用専門部会
【お問い合わせ】屋久島町　観光まちづくり課
0997-43-5900

ホームページ